

ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

GH-PDV7Z シリーズ



はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「対応メモリーカードについて」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(3 ~ 27 ページ)



準備を行います。

(26 ~ 30 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(28 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものがすべて入っているかご確認ください。

- | | |
|-------------------------------|-----|
| ● GH-PDV7Z(本体) | 1 台 |
| ● 専用リモコン | 1 個 |
| ● リモコン用ボタン電池 (CR2025 取り付け済み※) | 1 個 |
| ● 専用 AV ケーブル | 1 本 |
| ● 専用 AC アダプタ | 1 個 |
| ● 取扱説明書 (本書) | 1 部 |
| ● 1 年間保証書 | 1 部 |

*付属のリモコン用ボタン電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください	3
使用上のお願い	12
未永くお使いいただくために	12
ディスクについて	15
使用できるディスク	15
ディスクに表示されているマークについて	17
リージョンコード（地域番号）	18
著作権について	18
ディスクの内容の区分	19
対応メモリーカードについて	20
メモリーカードの対応	20
SDスロットを使用する	20
USB ポートを使用する	21
各部のなまえ	22
各部名称	22
準備	26
ディスクトレイカバーを開く	26
専用ACアダプタ接続	27
リモコンを準備する	28
電源操作	28
液晶画面を回転させる	29
動作モードを切り替える	30
再生（基本編）	31
DVD ビデオディスクを再生する（基本編）	31
再生（応用編）	34
DVD ビデオディスクを再生する（応用編）	34
再生（便利な再生機能編）	36
DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）	36
ファイルメニュー	38
ファイルメニューの操作	38
本体設定	46
設定画面の操作	46
外部端子接続	49
テレビに出力する	49
ヘッドホンを使用する	49
トラブルシューティング	50
故障かな？と思ったら	50
その他	52
仕様	52
故障について	53

安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明



この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異音がいたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

⚠ 危険 使用について



禁止

バッテリを内蔵しているため、燃やしたり、熱器具や電気調理機器などで加熱したりしないでください。故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

落下や衝撃により破損したら、ご使用にならないでください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



禁止

業務用途としてはご使用にならないでください。
長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険がありますので、業務用途でご使用の際は、事前に、弊社 (03-5421-2255) までご相談ください。

⚠ 警告 電源について



AC100V以外
使用禁止

ACアダプタは、100 ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。

日本国外の商用電源や船舶などの直流電源をご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。

電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、ACアダプタをコンセントから取り外して行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OAタップなどの定格を超えてご使用にならないでください。

タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。

警告 電源について



ACアダプタのコードは、傷つけないでください。

ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。

感電の危険があります。



濡れた手で電源プラグに触れないでください。

感電の危険があります。



破損したコンセントをご使用にならないでください。

コンセントに電源プラグをしっかり差し込んで、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントをご使用ください。



電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。

コードを引っぱると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

⚠ 警告 設置について



不安定な場所に置かないでください。

不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。
不安定な場所
に置かない



温度の高いところに置かないでください。

禁止

熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



湿度の高いところに置かないでください。

禁止

火災や感電の危険があります。



水のかかる場所に置かないでください。

水濡れ
禁止

雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



異物が浮遊するところに置かないでください。

禁止

ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



通気口をふさがないでください。

禁止

通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。

⚠ 警告 使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

破損や変形、補修したディスクはご使用にならないでください。
ディスクは製品内で高速に回転しますので、ケガをする危険があります。また、回転中のディスクには触れないでください。



禁止

リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。また、運転中は製品を使用しないでください。事故の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。
火災や感電の危険があります。



警告

使用について



注意

航空機内でのご使用は、航空会社の指示に従ってください。
事故の危険があります。



警告

電池について



指定外の電池
使用禁止

指定の電池をご使用ください。

指定外の電池、種類の違う電池や未使用的電池と使用済みの電池を組み合わせてご使用になると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間ご使用にならないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れないでください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

飲み込むと、障害や中毒の原因となります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、清潔な水で洗い流してください。

電池の液が目に入った場合は、すぐに多量の清潔な水で洗い流し、医師の診察を受けてください。失明の危険があります。

⚠ 注意 使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で
使用する

適度な音量でご使用ください。
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



適度な音量で
使用する

イヤホンは、適度な音量でご使用ください。
耳を刺激するような大音量で長時間連続ご使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。



ピックアップ
レンズを見ない

ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ないでください。
レーザー光を見続けることにより、視力が損なわれる可能性があります。



禁止

メモリーカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、ディスクやメモリーカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。
- 電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから取り外さないでください。
- 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起った場合は、視聴をやめてください。
- 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- 運転中や歩行中など、周囲の音が聞こないと危険な状況下では使用しないでください。
- 耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
- 本製品は、24時間以上の連続使用を想定した設計を行っておりません。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、
- 経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
(主な有寿命部品: | LCD、| DVD ドライブ、| ACアダプタ、| ディスプレイ開閉部(ヒンジ))

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ピックアップレンズにゴミやホコリが付着すると再生不良の原因となりますので、その場合は市販のレンズクリーナーを使用してください。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

ディスクの取り扱いについて

- ディスクに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なディスクであっても、再生できない場合があります。
- ディスクに指紋やホコリなど汚れが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となります。
- 保管する際は、専用ケースに入れ、温度や湿度の高いところ、直射日光の当たるところを避けてください。
- 信号面(光っている面)には手を触れないでください。
- ディスクの汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってから、内側から外側へふき取ってください。
- ひどい汚れは、市販のディスククリーナーを使用してください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、ディスクに反りが起り、使用できなくなる可能性があります。
- 印刷面に文字などを書き込む場合、硬いものは使用せず、やわらかいフェルトペンなどを使用してください。
- 正円形のディスクを使用し、それ以外の形のディスクは使用しないでください。

メモリーカードの取り扱いについて

- メモリーカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なメモリーカードであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しきできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 対応する再生可能なフォーマットであっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

免責事項

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 運転中の製品の使用にともなって事故や交通違反が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

ディスクについて

使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク	内容
DVD ビデオ ディスク	 	<ul style="list-style-type: none">・ 12cm / 8cm・ リージョンコードが 2 および ALL・ 映像方式 : NTSC
DVD-R/RW DVD-R DL	 	<ul style="list-style-type: none">・ 12cm <p>※ディスクによっては再生できない場合があります。</p>
DVD+R/RW DVD+R DL	 	<ul style="list-style-type: none">・ 12cm <p>※ディスクによっては再生できない場合があります。</p>
オーディオ CD		<ul style="list-style-type: none">・ 12cm / 8cm
CD-R CD-RW	 	<ul style="list-style-type: none">・ 12cm <p>※ディスクによっては再生できない場合があります。</p>

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

- 本製品は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されているDVDビデオディスクによっては再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

- リージョンコードが「2」や「ALL」以外のDVDビデオ。
- DVDオーディオ、DVD-ROM、DVD-RAMなど、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォトCD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRAのデータなど。

記録型ディスクの再生について

- 本製品が対応している記録型ディスクであっても、データの記録状態によっては再生できない場合があります。
- ファイナライズしていないディスクを再生することはできません。

著作権保護機能 (CPRM) のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応していますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

CD-R / CD-RWディスクの再生について

- 本製品は、オーディオCDフォーマットやMP3形式の音楽データが記録された CD-R / CD-RW ディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズや音の歪みが発生することがあります。

コピーコントロール機能のついたオーディオCDの再生について

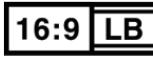
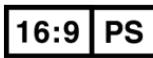
- コピーコントロール機能のついたオーディオCDの中には、CD規格に合致していないものがあり、本製品で再生できない場合があります。

再生するときの制約

- 本取扱説明書は、本製品の基本的な操作の仕方を説明しています。
DVDビデオディスクは、ディスク制作側の意図により再生状態が決められていることがあるため、操作したとおりに動作しないことがあります。
- ボタン操作中にテレビ画面に  と表示されることがあります。 と表示されたときは、本製品がディスクがその操作に対応していません。

ディスクに表示されているマークについて

ディスクラベルやパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例	内容
	記録されている音声の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の音声が収録されています)
	記録されている字幕の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の字幕が収録されています)
	記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。 (左の例は、3種類の角度で収録されています)
	横：縦 = 4 : 3 の標準サイズで記録されていることを示します。
	レターボックス（横：縦 = 4 : 3 で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。
	横：縦 = 16 : 9 のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4 : 3）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。
	横：縦 = 16 : 9 のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4 : 3）のテレビの場合はパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

リージョンコード（地域番号）

リージョンコードについて

- DVD プレーヤーと DVD ビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号（リージョンコード）が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号（リージョンコード）と一致しないと再生できません。



本製品の地域番号（リージョンコード）は“2”です。

本製品で再生できる DVD ディスクのリージョンコードについて

- DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョンコードが表示されている場合には、そのリージョンマークの中に のように 2 が含まれているか、 が表示されていないと、本製品では再生できません。



著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。
- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術（マクロビジョン方式）を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。

ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

DVDビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



オーディオ CDは、「トラック」で区切られています。



タイトル：DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック：オーディオ CDの内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号が割り当てられています。

これらの番号を「タイトル番号」、「チャプターファイル番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

対応メモリーカードについて

メモリーカードの対応

以下のメモリーカードに対応しています。

- ・ SDメモリーカード
- ・ SDHCメモリーカード
- ・ USBメモリー

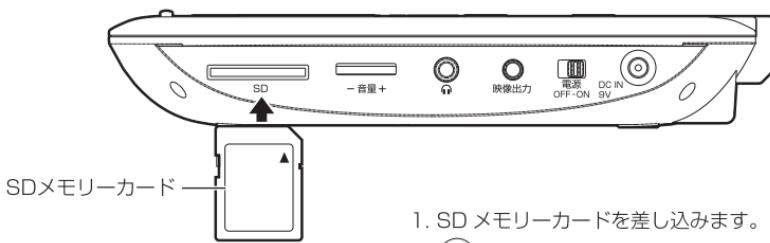
- すべてのメモリーカード、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- FAT または FAT32 でフォーマットされたメモリーカードのみ使用できます。
その他のフォーマットに設定されたメモリーカードでの動作保証はしておりません。
- miniSDカード、microSDカード、microSDHCカードを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
- MMC（マルチメディアカード）での動作保証はしておりません。
- SD、SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



SDスロットを使用する

SD スロットを使用して SD メモリーカードから音楽・画像・動画を再生する方法を紹介します。

SDメモリーカードから再生する



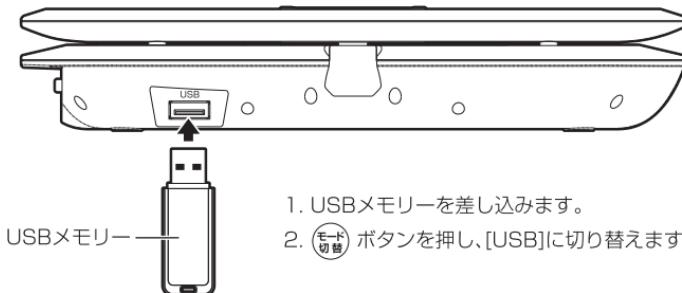
1. SD メモリーカードを差し込みます。
2. ボタンを押し、[SD]に切り替えます。

- SD メモリーカードは、読み込みをしてない時に取り外してください。
- 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、ボタンを押して、再生を停止させてから SD メモリーカードを取り外してください。

USBポートを使用する

USBポートを使用してUSBメモリーから音楽・画像・動画を再生する方法を紹介します。

USBメモリーから再生する



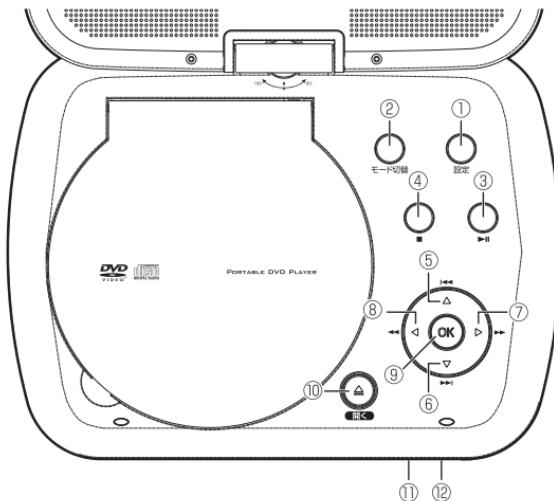
- USBメモリーは、読み込みをしてない時に取り外してください。
- 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、□ボタンを押して、再生を停止させてからUSBメモリーを取り外してください。
- 搭載されているUSBポートは、USBメモリーのみ対応します。他の機器を接続すると本製品やUSBメモリーの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

各部のなまえ

各部名称

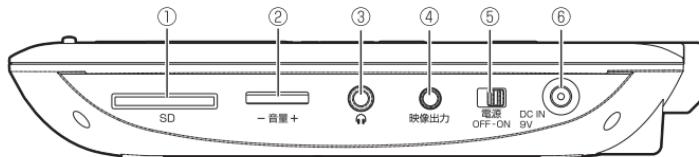
本体とリモコンの各部名称を紹介します。

上面図



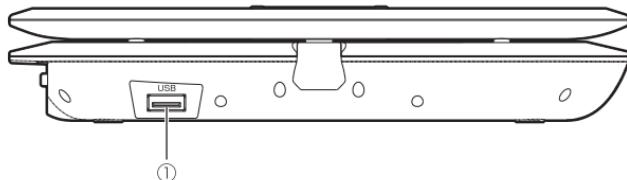
①		設定画面を表示します
②		動作モードを切り替えます
③		再生ディスクやファイルを再生/一時停止します
④		再生中のディスクやファイルを停止します
⑤		カーソルの上移動/前のチャプターへ移動します
⑥		カーソルの下移動/次のチャプターへ移動します
⑦		カーソルの右移動/早送り再生をします
⑧		カーソルの左移動/早戻し再生をします
⑨		項目の決定をします
⑩		ディスクトレイカバーが開きます
⑪		リモコンからの操作を受信します
⑫		動作に応じて点灯します

右側面部



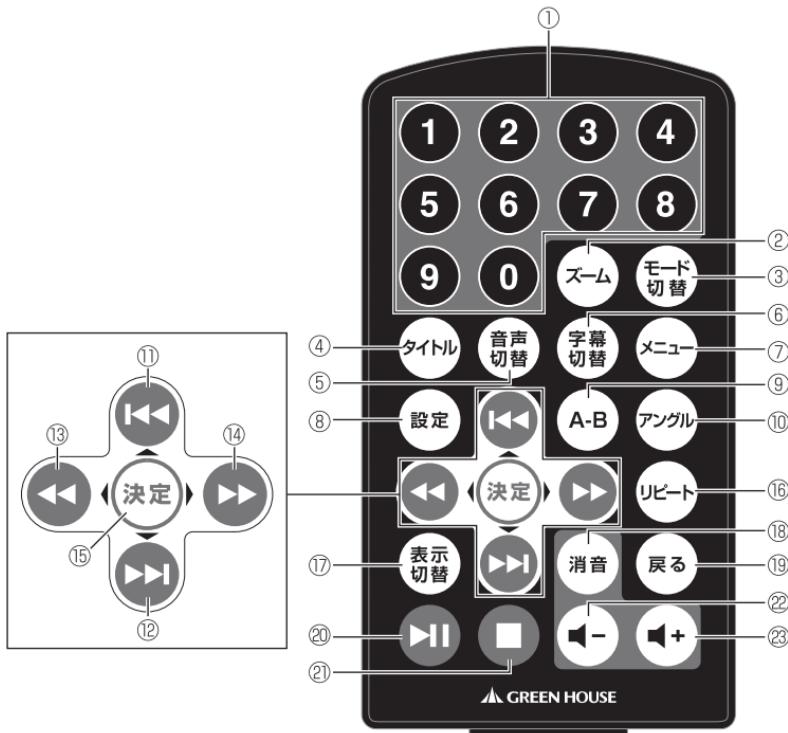
①		SDメモリーカードを挿します
②		音量を調節します
③		ヘッドホンを接続します
④		専用AVケーブルを接続します
⑤		主電源のオン/オフをします
⑥		専用ACアダプタを接続します

背面部



①		USBメモリーを挿します
---	--	--------------

リモコン



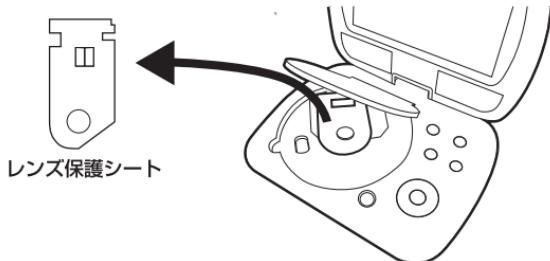
①		数字を入力します
②		画面をズームします
③		動作モードを切り替えます
④		タイトルメニューを表示します
⑤		音声を切り替えます
⑥		字幕を切り替えます
⑦		ルートメニューを表示します
⑧		設定画面を表示します
⑨		区間指定のリピート再生をします
⑩		アングルを切り替えます
⑪		カーソルの上移動/前のチャプターへ移動します
⑫		カーソルの下移動/次のチャプターへ移動します
⑬		カーソルの左移動/早戻し再生をします
⑭		カーソルの右移動/早送り再生をします
⑮		項目の決定をします
⑯		リピート再生をします
⑰		情報の表示を切り替えます
⑱		消音します
⑲		前の項目に戻ります
⑳		ディスクやファイルを再生/一時停止します
㉑		再生中のディスクやファイルを停止します
㉒		音量を下げます
㉓		音量を上げます

●上記は一例です。ディスクや実行中のメニューによって動作は異なります。

準備

ディスクトレイカバーを開く

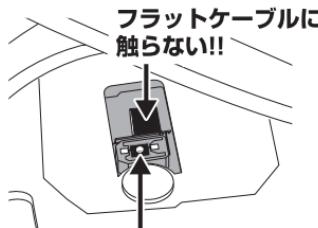
ディスクトレイカバーを開けるとレンズ保護シートが取り付けられていますので、取り外してからご使用ください。



ディスクをセットする際は、**開**ボタンを操作し、ディスクトレイカバーが自動的に開いた状態で行ってください。

自動的に開いた角度以上にディスクトレイカバーを開くと、故障したり、ディスクトレイカバーが破損する場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

※ディスクトレイカバーは、50度以上開きません。



ピックアップレンズにより、ディスクに記録されたデータを読み取り、フラットケーブルにより、読み取ったデータをやり取りしていますので、ピックアップレンズやフラットケーブルには触れないでください。

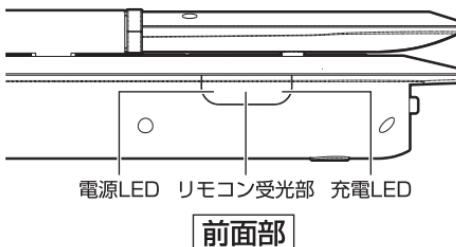
ピックアップレンズやフラットケーブルに触れると、故障したり、破損する場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

※ピックアップレンズにチリやホコリが付着した場合は、市販のレンズクリーナーを使用してください。

専用 AC アダプタ接続

右側面の  に付属のACアダプタを接続します。

LEDの状態は以下の表の通りになります。



電源LED		充電LED	
電源オン	青点灯	充電開始	赤 / 緑点滅
電源オフ	消灯	充電中	赤点灯
		充電完了	緑点灯

●電源がオフの場合、充電を開始してから約1時間40分で満充電となります。

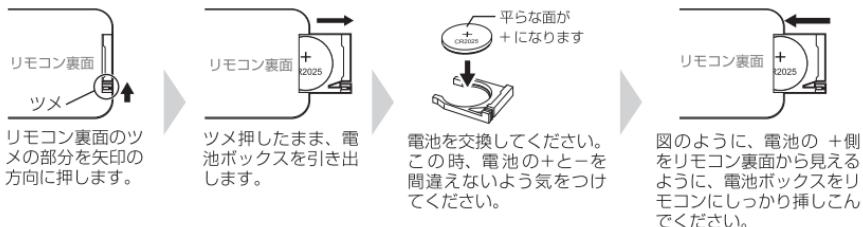
使用しながら充電できますが、電源がオフの場合より充電時間が長くなります。

リモコンを準備する

初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販の CR2025 形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください。

- 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

リモコン用電池の交換方法



電源操作

右側面の をオン側に動かすと、電源がオンになり画面に「GREEN HOUSE」のロゴマークが表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

- をオンにしても電源LEDが点灯しない場合、バッテリ残量がありません。専用ACアダプタを接続して充電してください。(P.27)
- 使用状態により異なりますが、満充電状態から約 1 時間 30 分使用できます。
- 電池残量が残り少なくなると画面右下に電池マークが点灯し、しばらくすると電源が切れますので、使用を続ける場合は専用 AC アダプタを接続してください。

液晶画面を回転させる

液晶画面が左に 90 度、右に 180 度回転でき、環境に合わせてスタイルを変更して視聴できます。

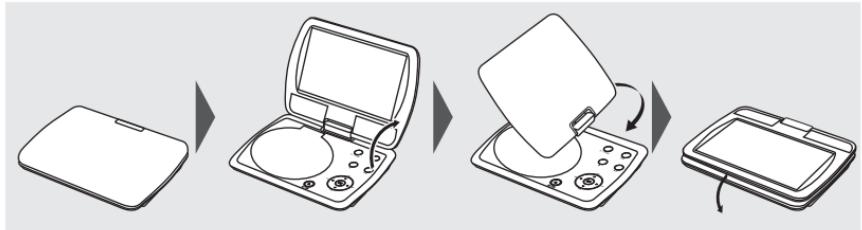
液晶画面を回転する際は、液晶画面を垂直に起こし、右回りは 180 度、左回りは 90 度を限度に行ってください。

液晶画面の回転する限度を超えると、液晶画面を起こさなかったり、斜めに起こした状態で回転すると、破損したり、発熱、発火する場合がありますので、くれぐれもご注意ください。



- 液晶画面を回転させる場合は本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

右に回転させるとコンパクトに視聴できます。

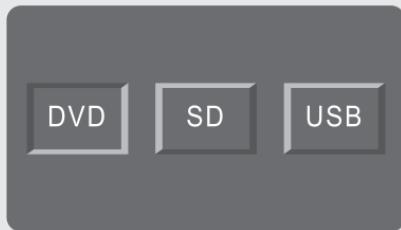


※：液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷が付く場合があります。

動作モードを切り替える

各動作モードの切り替え方法を紹介します。

「GREEN HOUSE」画面より、リモコンの  ボタンを押すと、メニューが開きます。



DVD . . . DVD や CD を再生します

SD . . . SD メモリーカードを読み込みファイルメニューに移行します

USB . . . USB メモリーを読み込みファイルメニューに移行します



 ボタンで項目を選択し、 ボタンで確定してください。

再生（基本編）

DVD ビデオディスクを再生する（基本編）

DVD ビデオディスクの基本操作を紹介します。操作方法は DVDビデオディスク再生時のリモコン操作を中心に解説します。

- DVD ビデオディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
- CPRM で記録した DVD ビデオディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
- 再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れないとください。
- ディスクトレイカバーを上から強く押さないでください。

ディスクを再生する

1. ディスクトレイカバーを開けます

液晶画面を開き、本体上面の  ボタンを押してディスクトレイカバーを開けます。

2. ディスクを入れます

再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとはめこみます。

3. ディスクトレイカバーを閉めます

開いたカバーをカチッと音がするまで下に押します。ディスクを自動的に再生します。

再生を停止する

リモコンの  ボタンを押すと、再生が停止し「GREEN HOUSE」のロゴ画面になります。

リモコンの  ボタンを 1度押した場合は停止位置が記憶されますが、ボタンを2度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

一時停止する

再生中にリモコンの  ボタンを 1 度押すと一時停止できます。

通常再生に戻るにはもう 1 度  ボタンを押してください。

ディスクの先頭から再生する

リモコンの  ボタンを続けて 2 回押すと、画面右上に 「■」 が表示されます



リモコンの  ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生されます。

早送り / 早戻しする

再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、早送り / 早戻し再生になります。

 ボタンを押すごとに早送りスピードが $2\times \sim 32\times$ で変化します。

 ボタンを押すごとに早戻しスピードが $2\times \sim 32\times$ で変化します。

通常再生に戻るには $32\times$ の状態でもう一度、 /  ボタンを押します。

リモコンの  ボタンを押しても戻れます。

前後のチャプターへ移動する

再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。

 ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。

 ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。

前のチャプターの開始地点へ移動するには 2 回押してください。

音量調整する

再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと「0」～「20」の間で音量調整できます。また、本体右側面部の  でも音量調整できます。

消音したい場合は、再生中にリモコンの  ボタンを押します。画面左下に「消音」と表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう 1 度  ボタンを押してください。

メニュー画面を表示する

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選択しての再生、音声や字幕の設定が可能なものもあります。

リモコンの  ボタンを押すと、DVDビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

リモコンの  ボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

リモコンの  ボタンを押すと選択した項目が表示されます。

再生（応用編）

DVD ビデオディスクを再生する（応用編）

DVD ビデオディスクの応用操作を紹介します。

音声を切り替える

複数の音声が記録されている DVD ビデオディスクは、音声の切り替えができます。

※例:DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

再生中にリモコンの（字幕
切替）ボタンを押すごとに音声が切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える場合があります。
- 1 つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。
- DTS 収録された音声は再生できません。

字幕を切り替える

字幕が記録されている DVD ビデオディスクでは、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。

また、複数の字幕が記録されている DVD ビデオディスクでは、字幕を切り替えられます。

再生中にリモコンの（字幕
切替）ボタンを押すごとに表示される字幕が切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える場合があります。
- 字幕が記録されていないディスクや、1 つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

アングルを切り替える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り替えられます。

リモコンの  ボタンを押すと画面右上に下のように表示されます。



リモコンの  ボタンで、アングル番号を選択してください。

再生中の画面アングルが切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面でアングルを切り替える場合があります。
- 1つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。

アスペクト比を切り替える

再生中のアスペクト比（映像比率）を [16 : 9] か [4 : 3] に切り替えできます。

リモコンボタンの  ボタンを押し、「ビデオ設定」 - 「画面モード」で [16 : 9] か [4 : 3] の切り替えができます。

- 本機能を使用すると設定画面の比率も変更されます。

再生（便利な再生機能編）

DVDビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）

DVD ビデオディスクの便利な再生機能を紹介します。

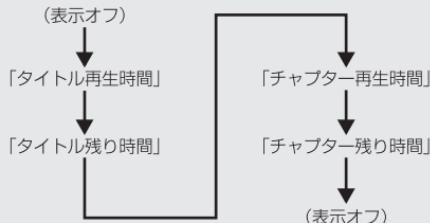
再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

再生中にリモコンの（表示
切替）ボタンを押すと下のように画面に表示されます。

T: 01/03 C: 17/36 1:08:26 ※タイトル経過時間の一例です。

リモコンの（表示
切替）ボタンを押すごとに情報表示が切り替えできます。



- ディスクによっては、時間などが正常に表示されない場合があります。

サーチ再生する

視聴したいチャプターや時間を指定して、頭出し再生ができます。項目はリモコンの◀◀/▶▶ボタンで移動し、数字の入力は ボタンで行います。

再生中にリモコンの ボタンを押すと、下のように切り替えできます。

T: 01/03 C: □/36 … タイトル/チャプター番号を指定できます。

- ディスクによっては、サーチ再生できない場合があります。

ズーム再生する

DVD ビデオディスク再生中に、リモコンの  ボタンを押すと、ズーム再生になります。ボタンを押す毎に [2×] [3×] [4×] [1/2] [1/3] [1/4] が選択でき、もう一度  ボタンを押すと通常再生に戻ります。

- ディスクによってはズーム再生できない場合があります。

リピート再生する

お好みの「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。

リモコンの  ボタンを押すごとに下のリピートモードが選択できます。

チャプター	··· 現在のチャプターを繰り返し再生し、チャプターの最後まで再生すると、チャプターの先頭から再生が始まります。
タイトル	··· 現在のタイトルを繰り返し再生し、タイトルの最後まで再生すると、タイトルの先頭から再生が始まります。
オール	··· ディスク全体を繰り返し再生します。
リピートオフ	··· リピート再生を無効にします。(通常再生に戻ります。)

- ディスクによってはリピート再生できない場合があります。
- 音楽 CD 再生時は「トラック」「オールリピート」「リピートオフ」が使用できます。

指定区間リピート再生する

お好みの 2 点間を指定して繰り返し再生できます。

再生中に開始位置に指定したい箇所でリモコンの  ボタンを押すと、画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。



画面左上に「A」と表示されている状態で、終了位置に指定したい箇所で、もう一度  ボタンを押すと、画面右上に「AB」と表示され、指定した 2 点間がリピート再生されます。通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で  ボタンを押します。

- ディスクによっては指定区間リピート再生できない場合があります。

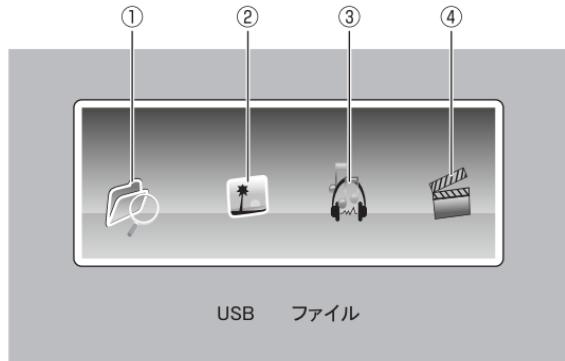
ファイルメニュー

ファイルメニューの操作

ファイルメニューの操作方法を紹介します。

対応するフォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。

SDメモリーカードやUSBメモリーを挿入し、本体やリモコンの(モード切替)ボタンでSDメモリーカードやUSBメモリーを選択すると、以下のファイルメニューが表示されます。



①		ファイルモード画面に移動します。
②		写真モード画面に移動します。 SDメモリーカードやUSBメモリー内にある画像ファイルを再生することができます。
③		音楽モード画面に移動します。 SDメモリーカードやUSBメモリー内にある音楽ファイルを再生することができます。
④		ムービーモード画面に移動します。 SDメモリーカードやUSBメモリー内にある動画ファイルを再生することができます。

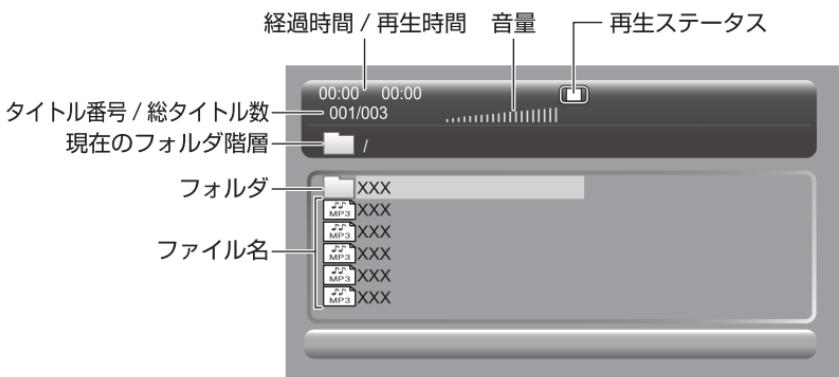
ファイルモードの基本操作

ファイルメニューからファイルモードを選択すると、以下のメニューが表示されます。

本体やリモコンの ボタンで再生したいファイルを選択し、 ボタンか ボタンを押してください。

ファイルが再生されます。別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し ボタンで移動してください。

ファイルメニューに戻る場合は、リモコンの ボタンを押してください。



- 対応するフォーマット形式であっても、すべてのファイル、すべての対応メモリーの動作保証をするものではありません。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。
- ファイルや動作中のモードによって機能が使用できない場合があります。

ファイル番号を指定して再生する

ファイルメニュー画面でリモコンの  ボタンを押すとファイル番号を指定して再生できます。

ファイルメニュー左上部の箇所に「--2/009」( ボタンの「2」を押した場合) のように選択した番号が反転表示されるので、リモコンの  ボタンを押してください。

動画ファイルを再生する

動画ファイルを選択してリモコンの  ボタンか  ボタンを押すとフルスクリーン再生されます。

動画ファイルを再生中に以下の機能が使用できます。

-  ··· 再生します。
-  ··· 再生を停止します。
-  ··· 再生を一時停止します。通常再生に戻るにはもう一度ボタンを押してください。
-  ··· 次の動画ファイルに移動します。
-  ··· 前の動画ファイルに移動します。ボタンを1度押した場合は再生中のファイルの開始地点へ移動します。前のファイルの開始地点へ移動するにはボタンを2回押してください。
-  ··· ボタンを押すごとに [2x] [4x] [8x] [16x] [32x] で早送り再生します。
-  ··· ボタンを押すごとに [2x] [4x] [8x] [16x] [32x] で早戻し再生します。
-  ··· ボタンを押すごとに [シングルリピート] [オールリピート] [リピートオフ] が選択できます。
-  ··· ボタンを押すごとに [x2] [x3] [x4] [x1/2] [x1/3] [x1/4] と再生画面が変更できます。
-  ··· 指定区間リピート (AB リピート) します。
-  ··· 再生中の情報を [再生時間] [残り時間] [表示オフ] と表示します。
-  ··· 消音します。
-  ··· ファイルメニューに移動します。

音楽ファイルを再生する

音楽ファイルを選択してリモコンの  ボタンか  ボタンを押すと再生が開始されます。

音楽ファイルを再生中に以下の機能が使用できます。



・・・再生します。



・・・再生を停止します。



・・・再生を一時停止します。

通常再生に戻るにはもう一度ボタンを押してください。



・・・次の音楽ファイルにカーソル移動します。



・・・前の音楽ファイルにカーソル移動します。



・・・ボタンを押すごとに [2x] [4x] [8x] [16x] [32x] で早送り再生します。



・・・ボタンを押すごとに [2x] [4x] [8x] [16x] [32x] で早戻し再生します。



・・・ボタンを押すごとに [シングルリピート] [オールリピート] [リピートオフ] が選択できます。



・・・指定区間リピート (AB リピート) します。



・・・消音します。



・・・ファイルメニューに移動します。

画像ファイルを表示する

画像ファイルを選択してリモコンの  ボタンか  ボタンを押すとフルスクリーンでスライドショー表示されます。

画像ファイル再生中に以下の機能が使用できます。



・・・ 再生します。



・・・ 再生を停止します。



・・・ 再生を一時停止します。

通常再生に戻るにはもう一度ボタンを押してください。



・・・ 次の画像ファイルに移動します。



・・・ 前の画像ファイルに移動します。



・・・ 時計回りに 90 度単位で回転表示します。



・・・ 反時計回りに 90 度単位で回転表示します。



・・・ ボタンを押すごとに [シングルリピート] [オールリピート] [リピートオフ] が選択できます。



・・・ ボタンを押すごとに [100%] [125%] [150%] [200%] [75%] [50%] と再生画面が変更できます。



・・・ スライドショー効果を切り替えます。



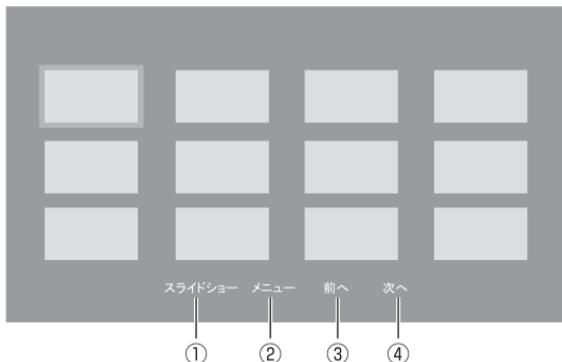
・・・ ファイルメニューに移動します。

写真モードの基本操作

ファイルメニューから写真モードを選択すると、サムネイルが表示されます。

リモコンのボタンで再生したい画像ファイルを選択し、ボタンかボタンを押してください。画像ファイルが再生されます。

ファイルメニューに戻る場合は、リモコンのボタンを押してください。



①: スライドショーを開始します。

②: リモコン操作メニューを表示します。

③: 前のページを表示します。

④: 次のページを表示します。

画像ファイル再生中の操作は、「画像ファイルを表示する」(P.42) をご覧ください。

音楽モードの基本操作

ファイルメニューから音楽モードを選択すると、以下のメニューが表示されます。

リモコンの / ボタンで再生したい音楽ファイルを選択し、 ボタンか ボタンを押してください。音楽ファイルが再生されます。

ファイルメニューに戻る場合は、リモコンの ボタンを押してください。



①: 前のページを表示します。

②: 音楽ファイルを再生します。

③: 次のページを表示します。

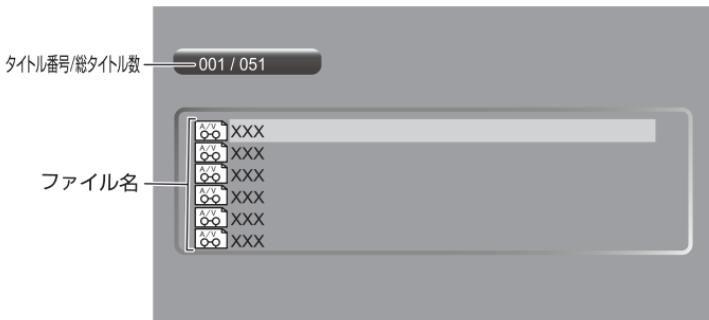
音楽ファイル再生中の操作は、「音楽ファイルを再生する」(P.41) をご覧ください。

ムービーモードの基本操作

ファイルメニューからムービーモードを選択すると、以下のメニューが表示されます。

リモコンの / ボタンで再生したい動画ファイルを選択し、 ボタンか ボタンを押してください。動画ファイルが再生されます。

ファイルメニューに戻る場合は、リモコンの ボタンを押してください。



動画ファイル再生中の操作は、「動画ファイルを再生する」(P.40) をご覧ください。

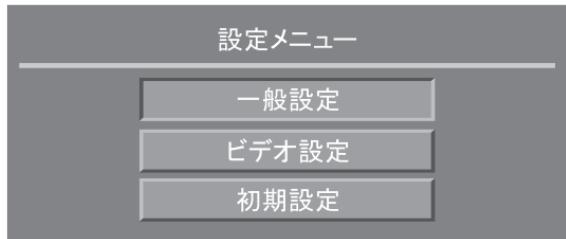
本体設定

設定画面の操作

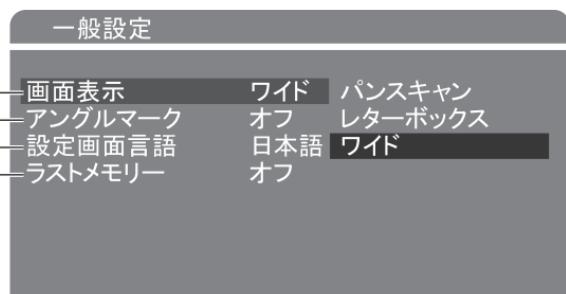
設定を変更するには設定画面で変更します。

リモコンボタンの(設定)ボタンを押すと以下のように表示されます。

リモコンの◀ / ▶ ボタンで項目を選択し、(決定)ボタンで確定します。



一般設定



①：表示画面の縦横比が変更できます。

再生するディスクやファイルに応じて選択してください。

[パンスキヤン] [レターボックス] [ワイド] から選択できます。

②：アングルマーク表示の [オン] [オフ] が選択できます。

③：画面の表示言語を [日本語] [英語] から選択できます。

④：ラストメモリーの [オン] [オフ] が選択できます。

ビデオ設定

ビデオ設定

- ①——映像設定
②——画面モード 16:9

①: 項目を選択すると映像設定メニューが表示されます。

②: 画面の映像出力を [16 : 9] [4 : 3] に選択できます。

●ビデオ設定は本体画面にのみ反映されます。

外部出力を使用される場合はご使用のテレビの設定を変更してください。

◆映像設定メニュー

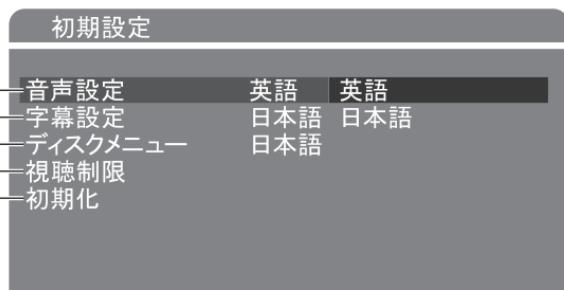
ビデオ設定

- ③——明るさ 00
④——コントラスト 00
⑤——色合い 00
⑥——彩度 00

- ③: 画面の明るさが変更できます。
「-15」～「+15」で調整できます。
- ④: 画面のコントラストが変更できます。
「-15」～「+15」で調整できます。

- ⑤: 画面の色合いが変更できます。
「-8」～「+8」で調整できます。
- ⑥: 画面の彩度が変更できます。
「-8」～「+8」で調整できます。

初期設定

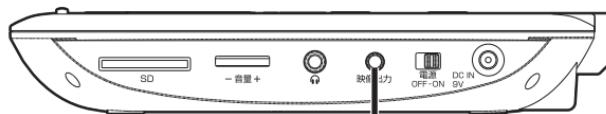


- ①: DVD ビデオの音声言語を変更できます。
- ②: DVD ビデオの字幕言語を変更できます。
- ③: DVD ビデオのディスクメニュー言語を変更できます。
※①②③は設定を行なっても再生する DVD ビデオによって動作しない場合があります。
- ④: ペアレンタルコントロールのレベルが変更できます。
変更には 4 衍のパスワードを入力する必要があります。
初期パスワードは [8888] です。
- ⑤: 設定を出荷時の状態に戻します。

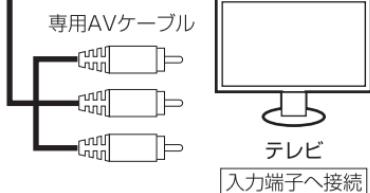
外部端子接続

テレビに出力する

外部出力端子を使用してテレビに出力する方法を紹介します。



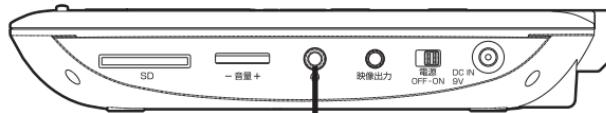
図のように付属の専用AVケーブルで
テレビの映像入力用コンポジット端子
に接続してください。



- テレビ・映像機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合があります。
- 本体スピーカーからの音を切りたい場合は、本体右側面部の $-音量+$ で音量を最小にしてください。

ヘッドホンを使用する

ヘッドホン端子を使用してヘッドホンで聞く方法を紹介します。



図のようにヘッドホン端子に接続して
ください。



- 音量を最小にしてから接続してください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

製品本体

電源が入らない

- 専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。
(P.27)
- バッテリ切れになってないか確認してください。
(P.28)

リモコンがきかない

- 電池の+、-の向きを確認してください。(P.28)
- 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.28)
- リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。
(P.22)
- リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

すべての設定を初期設定に戻したい

- 設定画面の「初期設定」から「初期化」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.48)

●静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてから電源コードを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

DVDビデオディスク再生

再生できない

- 本製品で再生できるディスクを確認してください。(P.15)
- DVDディスクのリージョンコードを確認してください。本製品のリージョンコードは「2」です。(P.18)
- ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.13)
- ディスクはラベル面を上に正しくセットしてください。
- ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。
- 寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部やディスクに露が付くことがあります。1～2時間放置してください。(P.13)

録画した DVD ビデオ ●ディスクがファイナライズされていない場合、再生することができます。
オディオディスクが再生できない

映像が白黒になる ●ディスクの映像タイプを確認してください。(P.17)

映像が乱れる ●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.13)
●サーチ再生中は多少乱れが出ることがあります、故障ではありません。

音声が出ない ●リモコンや本体右側面の音量レベルを確認してください。(P.33)
●早送り / 早戻し再生中に音声は出ません。
●ボタンで切り替えてください。(P.34)

字幕言語が切り替えられない ●字幕の入っていないディスクは切り替えできません。(P.17)
●複数の字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。(P.17、P.34)
●ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.33)

字幕が出ない ●字幕の入っていないディスクは切り替えできません。(P.17)
●字幕が「オフ」になっている場合は、ボタンで切り替えてください。(P.34)

音声言語が切り替えられない ●複数の音声が収録されていないディスクでは切り替えできません。(P.17)
●ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.33)

アングルを変えて見ることができない ●複数のアングルの入っていないディスクでは切り替えできません。
●複数のアングルが記録されている場面でのみ切り替えできます。

ファイルモード

動画ファイルや音楽ファイルが再生できない ●対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になりますのでご了承ください。

その他

仕様

製品型番	GH-PDV7Z
ディスプレイ	7型ワイド TFT 液晶（16：9）
ディスプレイ画素数	480 x 234 ピクセル
再生可能ディスク	DVD-Video / DVD±R / DVD±R DL / DVD±RW / CD-DA / CD-R / CD-RW
CPRM 再生可能ディスク	DVD-R / DVD-RW / DVD-R DL
再生可能メディア	SDメモリーカード（～2GB）/ SDHCメモリーカード（～32GB） USBメモリー（～32GB） ※miniSDカード、microSDカード、microSDHCカードを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
再生可能フォーマット	MPEG1 / MPEG2 / MP3(CBR・VBR) / JPEG
信号方式	NTSC
音声周波数特性	100Hz～20KHz
S/N 比	80dB
ダイナミックレンジ	85dB
スピーカー	1W (8Ω) ×2
搭載端子	USBポート×1、SDスロット×1、3.5φヘッドホン出力端子×1、映像出力端子×1 電源入力端子×1
電源 (AC アダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC9V / 1.6A
消費電力	最大10W
バッテリ充電時間	約1時間40分
バッテリ再生時間	約1時間30分
動作温度範囲	5℃～40℃
動作湿度範囲	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	W225 × D168 × H39(mm)
重量	約700g（内蔵バッテリを含む）

- ・再生可能ディスク・対応メモリーカードは、すべてのディスク・メモリーカードやすべての容量に対し、動作保証をするものではありません。
- ・再生可能フォーマットはすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- ・連続再生時間・充電時間は目安であり、使用条件やバッテリ状況などの影響で異なります。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくな、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。
- ・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・ テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

GH-PDV7Z シリーズ



GREEN HOUSE® 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤル TEL: 03-5421-0580

グリーンハウスホームページ: <http://www.green-house.co.jp/>

Ver.1.0